

仕事を支える、 食を支える。

FE2512



Case / JAおとふけ

**最高品質を目指し生産された農作物。
収穫後の管理もまた最高品質を目指す。**

北海道の広大な十勝平野の中心部に位置し、十勝川を挟んで帯広市の北側に隣接した町、音更。日高・大雪連峰をはるかに望む美しい自然環境は、国内有数の生産高を誇る小麦・大豆・小豆・馬鈴しょなど、数々の農産物を生み出す豊かな大地に恵まれている。

JAおとふけの青果管理センターには、地元生産者から収穫された農作物が集められ、徹底した品質管理のもと、貯蔵され四季を通じ全国の配送拠点に出荷される。

この貯留調製施設や低温貯蔵施設での管理、運搬、出荷作業において活躍しているのが、随時入れ替えを進めているコマツの電動式フォークリフトFEシリーズだ。農作物を乗せるパレットの最大重量は1.3tにもなるが、力強く持ち上げ運んでいく。電動式なので、排気ガスは出ないし、静粛性も高い。操作性が良くキビキビと小気味よく作業は進んでいく。



FE25-2導入に当たり運用状況や必要な機能など、コマツスタッフと綿密に打ち合わせを行ったと、福澤課長。



取材時の青果管理センターは長芋の出荷準備でフル稼働していました。

現在、JAおとふけでは新型FEシリーズのFE2512が4台稼働している。その経緯について、青果管理センター販売部 青果施設課 福澤尚浩課長は、こう説明する。

「JAおとふけ青果管理センターではにんじん・たまねぎ・長芋・アスパラ・かぼちゃ・長ねぎを扱っており、これらが四季を通じて市場へ出荷されます。生産者が丹精込めて生育された農作物を私たちが責任を持って預かるわけですから、その品質管理には細心の注意を払わなければなりません。当初私どもの青果管理センターではディーゼルエンジン式フォークリフトを使用していましたが、マフラーからの排気ガスや、冷却ファンからの吸排気で起る粉塵やホコリが舞い、視界が真っ白になるほどでした。作業するスタッフの健康面を懸念しており改善が必要だったので。食の安全性の観点からも、青果物というそのまま人の口に入るものから、バッテリーリフトの導入を早い段階で検討することになりました。」

期待は確信に。さまざまな不安を吹き飛ばす。パワフルでタフな車体。

福澤課長らが期待を寄せる部分を理解しつつも、電動式フォークリフトへの切り換えには不安も大きかったという。

「問題はあるにせよ、うまく機能しているものを変えるわけですから、バッテリー式フォークリフトへの入れ替えに不安はありませんでした。」

その中でコマツのFEシリーズのデモ機を使わせていただき、運用で気になる点や不安な点を解消していきました。」

更にランニングコストのメリットも導入の後押しになったという。

「化石燃料は非常に情勢の影響を受けやすく、今はずっと高いので電気のほうがランニングコストの面でも非常に安定して使いやすいですね。ランニングコストを下げられれば組合や生産者に対してお支払いも多くできますので、みなさんにとって良いことだと思います。」（福澤課長）



期待以上の操作性と走行性でディーゼル式フォークリフトよりオペレーターの負担が減ったと中村主任。

また、実際に運用して見えてきたFE25-2の利点もあつたと語るのは青果施設課 中村伸浩主任。

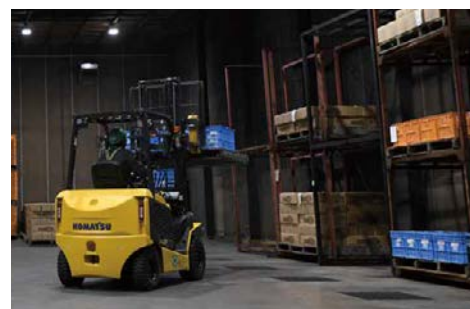
「思った以上に操作性が良かったんです。旧型のFE25-1と比べて各段にスピードアップしましたし、最高速度はディーゼル式フォークリフトと遜色ありません。青果管理センター内の施設間を移動する場面も多いですが、以前に比べアクセル操作に対して素直に反応してくれるので、停止やコーナリングが非常にスムーズです。アクセルを離せば減速するので作業によってはアクセルワークの加減調整だけで作業できオペレーターの負担が大幅に減りました。」

収穫期には1日8時間以上の稼働が必要なのですが、FE25-2には急速補充充電機能があり、昼休み中、1時間の追加充電で最後までパワフルに稼働してくれて、とても頼りになります。メンテナンス面でも煩わしい補水作業が不要なこと、旧型のバッテリー式とは比べものにならないほど楽になりました。」（中村主任）

JAおとふけブランドを支える名脇役として、FE25-2は今日も力強く稼働している。



十勝平野は季節の変化が美しい反面、冬は厳しい寒さと氷雪に見舞われ、夏と冬の温度差が最高60度にもなる。フォークリフトの運用環境としては非常に厳しい環境と言える。



広大なセンター敷地を長時間運用することが可能になったFE25-2の急速補充充電モード。

おとふけブランドを支える名脇役として。



パワフルでタフな車体「FE25-2」
今すぐ動画で確認できます！

スマートフォンで左の二次元コードを読み込んでください。
https://youtu.be/23A_LNvtB8M

お問い合わせ先

コマツカスタマーサポート（株）北海道カンパニー

〒061-1274 北海道北広島市大曲工業団地 1-6

Tel : 050-3486-7000

URL <http://kcsj.komatsu.jp>